

高校生と科学者のコラボ

collaboration between
Hiroshima-Kokutaiji SSH & SR Scientists

日本放射光学会 市民公開講座

最先端技術で見る

量子ビームが解き明かす

くらしの中のサイエンス展

身のまわりのフシギを解き明かす参加型イベント

2014年1月12日(日) 13:00~16:30

12:00開場

広島国際会議場「ひまわり」

楽しく聞いて (市民公開講座)

一度溶けたチョコは
なぜマズい?

13:00-13:40

広島大・上野聡先生

広島大・坂口綾先生

13:50-14:30

微量元素が明かす
海洋と物質の循環

集まれ!

参加無料

フシギ大好き

触れて、問いかけて (市民科学交流会)

理系高校生による
「おもてなし物理」

12:30-13:00 & 14:40-16:30

研究者に直接質問!

研究者ってどうやってなるの?

最新科学・技術のデモ展示

高校生と科学者の研究成果パネル展示と解説

理科好き高校生の身近でスゴイ研究

主催: 日本放射光学会

共催: 広島大学放射光科学研究センター、広島県立広島国泰寺高等学校

協賛: 広島県教育委員会、広島市教育委員会



日本放射光学会 市民公開講座と科学交流会

グローバルに活躍する
二人のサイエンティストによる生活に役立つ**お話と**、

地元広島の高校生フロデュースによる
日本全国の科学者と地元企業も巻き込んだ**科学交流会**

チョコレートは工場から出荷される際にはおいしい状態ですが、ひとたび融かした後に固めると、もはやおいしさは失われてしまいます。これは、チョコレートの主原料であるココアバターの結晶状態が、工場出荷時と融かして再度固めた時とでは異なるためです。工場でいかにしてチョコレートをおいしく加工していくのかを放射光X線回折法による最先端の研究で解き明かします。

チョコレートの科学 ～放射光で探るおいしさの秘密～

広島大学大学院生物圏科学研究科 上野聡教授



聞いただけではわからない
お話の後に実食して納得！

合同展示とデモ実験

- ・ 高校生サイエンティストによる研究成果
- ・ 量子ビームサイエンティストの最先端研究
- ・ 大手地元企業の技術力

高校生が解き明かす身近なフシギ

研究者って何を研究しているの？

最新工業技術のデモ展示



直接聞けるよ！



身の回りの見えないモノからみる＆見えないモノをみる ～海と陸のサイエンス～

広島大学大学院理学研究科 坂口綾准教授



海洋深層水を採取する
ニスキンスンプラー

(って何だ?)

地球が温暖で過ごしやすい保たれているのは“海水が熱をまんべんなく運んでいる”のが大きな理由の一つです。この重要な海水循環に関する研究は、意外にも私たちの身の回りに存在している極微量の放射性核種を使って行われています。最近、世界の海洋研究に広がりつつある、海水循環を“みる”ために使われている目に“見えない”どこにでもあるこの放射性核種は、実は広島で発見されたのがきっかけでした。広島発世界の海へ！